

校長室の窓から 138

071106 無事、音楽科の研究集会を終えました！

学年閉鎖をしていた1・5・6年の子供たちが学校に戻ってきました。インフルエンザを患っていた子供たちの回復状況を心配していましたが、思ったより元気で安心しました。

5年生が担当した歌声集会も感動的でした。中には出席停止を余儀なくされていた子供もいましたが、欠席した児童の役割をみんなで埋め合って素晴らしい発表をしてくれました。

歌声集会の最後に、全校児童が透明感のある清らかな歌声で「ふるさとの空」を歌い上げたときには、「目頭が熱くなった」「胸が震えた」という感想が参観者から出るほどでした。



授業公開を行った3年2組と6年2組の子供たちもがんばりました。学校の代表として授業を見てもらうだけのことはあります。大勢の方々に囲まれてちょっぴり緊張したかもしれませんが、しっかりと「思いや願いをもち」「進んで表現する」姿を随所で見せてくれました。そして何よりも、どの子供も生き生きと楽しく取り組んでおり、その様子がとても素敵でした。



研究推進校としての取組や研究発表はこれで終わりとなりますが、この2年間に、中太っ子は豊かに音楽と関わり、音楽に親しみ、音楽からたくさんのことを学びました。

子供たちの心にもたらされた効果は計り知れません。



本校の音楽文化は、これからも続きます。
この2年間の成果をぜひ今後に活かし、より心豊かな子供たちを育成できるように努めていきたいと思います。

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり